
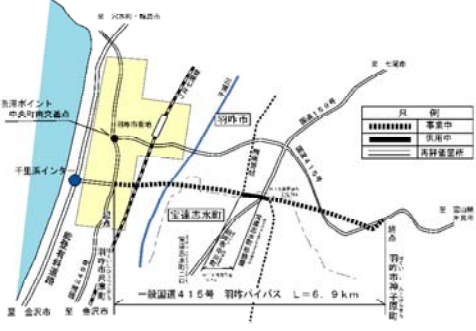


## 再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：鈴木 克宗

<b>事業名</b> 一般国道415号 <small>はくい</small> 羽咋バイパス	<b>事業区分</b> 改築	<b>事業主体</b> 石川県
<b>起終点</b> <small>はくいしひょうごまち</small> <small>はくいしみこほらまち</small> 石川県羽咋市兵庫町～羽咋市神子原町		<b>延長</b> 6.9km
<b>事業概要</b> 羽咋市と富山県氷見市を結ぶ幹線道路であり、能登有料道路千里浜ICと能越自動車道氷見ICを連絡する広域交流を促進するとともに、羽咋市街地においての交通渋滞の解消を図る道路		
H8年度事業化	H7年度都市計画決定 (H13年度変更)	H9年度用地着手
<b>全体事業費</b> 169億円		<b>事業進捗率</b> 29%
<b>計画交通量</b> 14,000台/日		<b>供用済延長</b> 0.14km
<b>費用対効果分析結果</b> B/C (事業全体) 1.7 (残事業) 2.7	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 94/146億円 (事業費：88/140億円) (維持管理費：6/6億円)	<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 252/252億円 (走行時間短縮便益：220/220億円) (走行費用減少便益：25/25億円) (交通事故減少便益：7/7億円)
<b>基準年</b> 平成17年		
<b>感度分析の結果</b> 実施していない		
<b>事業の効果等</b> ・個性ある地域の形成（千里浜ドライブウェイへのアクセス向上が期待できる） ・円滑なモビリティの確保（バス路線の利便性が向上する）		
他7件に該当		
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 地元関係団体より早期整備を望む要望多数有り		
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 羽咋南土地区画整理事業の廃止 羽咋道路の未着手		
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 平成15年に国道159号から広域農道間140mを供用済み。平成18年春に更に400mの供用を図る予定。 今後はJR七尾線交差部のBOX工事や子浦川の橋梁工事を進めていく予定。		
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 兵庫地内では、区画整理事業を通しての買収を予定していたが、区画整理事業の廃止により、直接買収となったことから不測の日数を要した。現在は順調に工事を進めている。		
<b>施設の構造や工法の変更等</b> JR七尾線の横断箇所は当初、オーバー方式で計画していたがアンダーボックスへと変更した。 立開・二口地区において、横断箇所の集約により、横断ボックスを削減した。		
<b>対応方針</b> 事業継続		
<b>対応方針決定の理由</b> 整備効果が高く、事業継続と判断		
<b>事業概要図</b> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <b>位置図</b>   </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>		

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。